

事業者ヒアリングの結果、増税分すべてを（マンションの）販売価格には転嫁できないと懸念しているが事業への参加意欲は変わらないとのこと。

**幸野** 今後、東日本の復興需要の本格化で建設資材は高騰傾向、労務費も上がり、事業費は更に膨らむ。消費税増税前の駆け込み需要によって事業そのものが成り立たなくなる。事業の見直しを決断すべきだ。

**市長** この案でいくのがベスト。スケジュールに従って粛々と進めていきたい。

**幸野** ◆家庭ごみの有料化について◆「小金井市との共同処理計画が遅れ、施設の延命化が必要」だとしているが、この責任は市長にあり、市民に有料化を押し付けるのは筋違い。

**市長** 最終的に責任は市長にある。

**幸野** 減量に向けた市民への説明も不十分。市長選挙前に有料化でなく、市民に問うべき。

**市長** 選挙の争点にする考え方は持っていない。

## ぶんバス検討に1740万円 市長の決断と指示を



政策市民会議国分寺 皆川 りうこ

人事管理／メンタル面の不調を抱える職員

**皆** 職員の精神的病気休暇の実態と傾向は？

**総務部長** 22年度⇒病気休暇67人、精神疾患11人28.6%。17年度以降一桁台だが、増加傾向だ。

**皆** 風通しの悪い職場も原因の一つではないか。

**市長** 心身の健康は、社会全体で捉える面と各職場での意思疎通等両面が大事。対応を図る。

**皆**⇒間違っても市長のパワハラなど無い様に！

自治基本条例／施行から3年経過、見直しを

**皆** 不透明な政策形成過程など条例と異なる実態散見。第三者監視機関の設置を。例⇒草津市政策部長）勉強不足だ。実用性等研究したい。

生きがい交流事業／再構築は強引で市民不在

**皆** 予算編成に合わせた決定で禍根が残った。新たな方向性の検討はいつから始めるのか？

**福祉保健部長** 指定管理者制度の検討など25年度中に庁内調整を図り、26年度から導入したい。

**皆**⇒目的より手法が先行している。本末転倒だ。

ごみ減量／さらなる生ごみ減量施策の拡大を

**皆** 私立保育園にも給食残渣の堆肥化を申し入れよ。堆肥化を実施している学校で登録制、時間も限定的に住民が生ごみを持ち込めるように。

**環境部長** 保育園は、拡大の視点で調整したい。学校に限らず他の公共施設含め検証したい。

ぶんバス／けやき・万葉、北町ルート、優先ルートは？何が課題でいつまで検討するのか？

**皆** 地域バスにかかる人件費22年度以降3年間で約560×3=1,740万円。検討に費やしている費用ではないか？市長からの指示と決断が必要だ。

**市長** できれば両方同時だが早急に判断したい。

## 妊娠・出産・育児の トータルな支援体制を



国分寺・生活者ネットワーク 岩永 康代

**岩永** 妊娠期の母子保健事業と出産後の子育て支援事業が連携した、継続的かつ包括的な支援体制の強化が求められている。母子手帳交付窓口である市民課と健康推進課が連携し、産前・産後の母子支援に確実につなげることが重要。☑

母子手帳交付時のアンケートを活用し、必要に応じて保健師が電話等でフォローを入れていく。**岩永** 両親学級のカリキュラムについて、出産施設等と行政で内容を役割分担し、地域での仲間づくりや子育てに関する行政情報の提供、父親へのメンタル教育等、行政でしかできない内容へ見直しを。☑ どういう形で実施できるかを含めて対応を図っていきたい。**岩永** 親子ひろばの場所によって参加人数の格差が広がっている。質の向上を図るための再構築が必要では。相談対応や仲間づくりを支えるスタッフのスキルアップに加えて、相談ケースを確実に専門窓口につなぐために、健康推進課のみならず子育て相談室の職員が巡回支援を行い、各課の連携の下に支援体制を構築すべき。☑ 10月中には全ての親子ひろばを一巡したい。**岩永** 育児不安や産後うつ支援のためにも地域の助産院等、既に24時間体制で相談支援を行っている民間事業者と連携し、24時間電話で育児相談に対応できる支援体制を。☑ 庁内の関係機関と連携しながら研究をすすめていきたい。**岩永** これらの課題をふまえ、市長の考えを問う。**市長** 行政と市民、市民活動団体等が手を取り合い、子ども達がすくすくと育っていくようなまちづくりは大事。そういった方向で子育て支援策を充実していきたい。

## スポーツ振興で 地域コミュニティの充実を



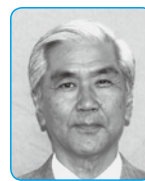
自民党新政クラブ 本橋 たくみ

- ①スポーツ振興について（本橋）現状国分寺市はスポーツ施設が乏しい。今年オリンピックイヤーでもあり、なでしこジャパンなどの活躍に心を打たれた方も多かったと思う。ドイツなどでは、スポーツが子どもから高齢者までのコミュニティを形成する上でのまちづくりの核であるという考え方もある。それが、子どもの人間形成に寄与したり、高齢者の医療費の削減につながったりといった考え方もある。サッカーや野球ができる施設が市内には無い状況を見ると、今後どうしていくのか課題である。市ではこの状況をどう考え、長期的にはどうするのか聞きたい。（市）議員の言う通り、市ではスポーツ施設が乏しく市民にご迷惑をおかけしている。用地の問題や財政的な課題がある。ドイツなどの例もあるので、研究課題としていきたい。（本橋）前向きな検討をお願いしたい。
- ②新庁舎の検討について（本橋）旧庁舎も解体され、市民の中には新庁舎といった期待がある。新庁舎の検討状況を聞きたい。（市）次期長期総合計画の中で位置づけていきたい。（本橋）早期に実現できるようにお願いしたい。
- ③ごみ行政、ペットボトルについて（本橋）現状の拠点回収は限界にきていると感じる。店などへの排出者責任を強化していくと同時に、個別回収も含めあらゆる方策を検討する時期にきていると考えるが、どうか。（市）現状のやり方は限界にきている。様々な方策について検討していきたい。

## 音声配信について

市議会では、平成24年9月3日からの第3回定例会で行われた「一般質問」の模様を、本会議録が完成するまでの間（11月26日予定）、国分寺市議会のホームページで音声配信しております。ぜひご利用ください。  
議事担当（内468）

## 障がい者の就労支援事業の 維持に全力を！



無党派（社民党） 釜我 健二

**釜我** = 障がい者就労支援事業Ohanaは、用地の事情で従来規模の事業展開が困難な状況だ。新町一丁目市有地の活用での事業の維持を求める。**副市長** = 市の責任で整理すべき事業だ。課題もあるが新町樹林地の活用を基本に庁内調整中だ。

ごみに関する諸問題について

**釜我** = ①改めて小金井市に共同処理の履行を求める。②今回の4,600万円の焼却炉修繕箇所は昨年の総点検で発見できなかったのか。③ごみ処理は本来市税で行うべき。有料化の場合でも君津市方式の一定量無料とすべき。④H24～26年度の生ごみ堆肥化の目標の500世帯はあまりに少ない。5,000世帯ぐらいは目指すべきだ。

**市長** = ①小金井市にはたびたび申し入れている。今も鋭意努力中だ。早く報告できればと思う。

**環境部長** = ②点検では確認できず突発的に起こった。③均一従量と一定量無料の費用及びメリット、デメリットの比較の資料を示したい。④500世帯目標を大幅に拡大できるよう努めたい。

市の契約に係る課題について問う

**釜我** = ①（旧）ひかり保育園の賃借事業者の耐震工事に関する契約不履行のその後の経過は。

②市の委託契約約款は支払い請求日の規定が不明確なので問題が生じている。③市が新基幹システム導入で選定した業者は市の顧問弁護士2人が「ルーズ」と表現した会社だ。市長の所感は。

**建設部長** = ①年度内に（耐震工事）は完了予定。

**副市長** = ②契約約款変更の方向で調整中だ。

**市長** = ③弁護士がルーズと言っている。それを受け止め、是正を求めつつ執行に努めたい。

## 陳情の審議結果

第3回定例会では陳情3件が提出され継続中の7件と併せて審議した結果、採択1件、継続8件、審議未了1件となりました。

### 《採択となった陳情》

陳情第24-17号「国分寺駅北口再開発事業の特定建築者選定に当たって敷地処分予定価格を最低制限価格とする条例等の規定を求める陳情」

### 《継続となった陳情》

陳情第24-3号「ぶんバスの収支均衡型運営を求める陳情」

陳情第24-9号「恋ヶ窪地区に集会施設の確保を求める陳情」

陳情第24-10号「西国分寺駅から東恋ヶ窪交差点まで府中街道にぶんバス路線を求める陳情」

陳情第24-11号「大気汚染調査は従来どおり年2回実施することを求める陳情」

陳情第24-14号「市立小・中学校、市役所などの市の施設の屋上に、再生可能エネルギー設備の設置を求める陳情」

陳情第24-15号「原発問題に関する陳情」

陳情第24-18号「国分寺市生きがいセンター入浴施設利用の再開を求める陳情」

陳情第24-19号「建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図るよう国に働きかける意見書の提出を求める陳情」

### 《審議未了となった陳情》

陳情第24-16号「国分寺駅北口再開発事業の見直しを求める陳情」